

広報 タイムスリップ 2



S52 → 56

令和4年4月1日に市制施行50周年を迎えた小郡市。
広報紙を通して、50年のあゆみを振り返ります。

問 総務広報課総務広報係 ☎72-2111

●昭和53年2月号

花立山に展望台が完成！現在でも絶景のスポットとなっています。展望台までは少し歩くので、動きやすい格好で 🍌

**天気いい日には
登ってみませんか？
花立山展望台**

望台が完成しました。標高130mから見わたす小郡の平野がうすいモヤがけに見えればもうすぐ春です。展望台から春の花景色を楽しんでみませんか？

昨年11月下旬、花立山の頂上に展



(花立山頂の展望台)



▲現在の展望台からの景色
(5月18日撮影)

▶道中には
子どもたちが
作った看板も



●昭和53年9月号
人口4万人突破を記念して、
赤ちゃんをお祝いしました。

●昭和52年12月号

小郡音頭のゆかたとはっぴの図案を小郡市商工会が公募。文化祭で発表されました。



●昭和54年3月号

現在の西鉄三国が丘駅西側に、福岡県の施設・簡保レクセンターが完成。多目的グラウンドやテニスコート、プールを備え、平成12年の閉鎖まで、多くの人を利用しました。



●昭和59年11月号
昭和55年、小郡市出身の
詩人・野田宇太郎が母校の
立石小学校で講演を行いました。



① 関連イベント「彦山道(南ルート)ハイキング」 ② 講座「小郡市の誕生」



申 問 埋蔵文化財調査センター ☎75-7555 📠75-2777 ✉bunzai@city.ogori.lg.jp

① 関連イベント「彦山道(南ルート)ハイキング」

彦山詣りの人々が行き交った彦山道(南ルート)、西郷隆盛が訪れたと伝わる油屋を史跡案内ボランティアがご案内します。油屋は、埋蔵文化財調査センターで7月18日まで開催の企画展にも登場しています。

日時 6月18日(土) ※少雨決行

午前9時～正午ごろ(集合8時30分)

集合 清六橋公園(小郡市祇園一丁目1-3)

行程 祇園神社▶七夕神社▶稻吉老松神社
▶下岩田道標▶松崎宿▶甘木鉄道今隈駅(解散)

定員 25人(先着順)

参加費 無料

申込方法 電話・ファクス・Eメールで①氏名②住所③電話番号を明記し申込み

② 講座「小郡市の誕生」

50年前の新聞記事や広報おごおりなどの史料を紐解きながら、小郡市の成り立ちを語ってまいります。

日時 7月9日(土)

午後1時30分～3時

会場 埋蔵文化財調査センター

講師 時里奉明さん

(筑紫女学園大学文学部教授)

定員 30人(先着順)

参加費 無料

申込開始 6月6日(月)／午前9時

申込方法 電話・ファクス・Eメールで①氏名②住所③電話番号を明記し申込み

もっと知りたい福岡 市制施行50周年「七夕の里おごおり」展



申 アクロス福岡 文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

問 商工・企業立地課商工観光係 ☎72-2111

小郡市には、宝満川をはさんで織女神(織姫)をまつる媛社神社(七夕神社)と犬飼神(彦星)をまつる稻吉老松神社があります。それがまるで天の川に隔たれた織姫と彦星の物語のようであることから、小郡市は「七夕の里」と呼ばれています。

今年で市制施行50周年の小郡市の魅力を、「七夕」をメインテーマに広くPRします。

①「七夕の里おごおり」パネル展

小郡市の地形や歴史、習慣などをパネルで紹介します。また、会場には七夕笹も設置します。願いごとを書いた短冊を飾ってみませんか。

会期 7月4日(月)～10日(日)

時間 午前10時～午後6時

※10日は午後4時まで

会場 アクロス福岡1階コミュニケーションエリア

アクロス福岡
ホームページ
はこちら！



②「七夕の里おごおり」トーク

「七夕の里」にまつわる歴史・文化、そして「棚機(たなはた)」の信仰について学芸員が説明します。また、七夕をキーワードに小郡のまちおこしに関わっている複数の登壇者が、小郡市の展望や夢をフリートーク形式で話します。

日時 7月10日(日)／午後1時～3時

会場 アクロス福岡2階セミナー室2

出演

- ・三宅淳司さん(Morrow珈琲)
- ・緒方博子さん(デザインオフィスめばえ)
- ・加地良光(小郡市長)
- ・大城麻未(市学芸員)

定員 35人(先着順)

申込開始 6月10日(金)／午前10時

申込方法 アクロス福岡ホームページ・電話で申込み